

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
コンピュータ実習Ⅱ		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	合田 千佳(実務経験あり)

## 授業の概要

・情報化社会の現在、必須の能力とされているパソコンスキルを習得するため、パソコン演習を通し、パソコンの基本操作を学び、表計算ソフト(Excel)のデータ集計機能、グラフ作成機能、データベース機能を利用し、わかりやすい集計資料などの作成能力を養う

## 【実務経験】合田 千佳

・ユーザ教育・社内教育担当として2年の実務経験  
 これまでのユーザ向けや社内向け講座の企画立案から準備・実施・フォローの経験を活かし学生の技術力を高める授業を展開する

・専門学校講師として21年の実務経験  
 これまでの様々なIT資格やビジネス資格取得教育担当や職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成する職業教育担当経験を活かし学生の技術力を高める授業を展開する

・営業事務として2年の実務経験  
 これまでのMicrosoft Officeを用いたデータ分析資料や財務資料、プレゼンテーション資料、ビジネス文書作成などの経験を活かし学生の技術力を高める授業を展開する

## 授業終了時の到達目標

- ・Excel表計算処理技能認定試験3級(サーティファイ) 合格
- ・Excelを用いて簡単な集計表やデータベース、グラフを作成することができる

回	テーマ	内容
1	・授業の目的、評価方法 Windowsの基本操作 1. Excelの基本 2. データの編集 7. 関数	※授業の目的と評価方法の説明 Windowsの概要、基本操作(アプリ操作、エクスプローラ)について理解する  Microsoft Officeの概要、各ソフトの特徴、Excelの起動・終了、Excelの画面構成 データの入力、データの移動とコピー、数式の入力、ブックの保存 統計関数(SUM関数・AVERAGE関数・MAX関数・MIN関数)
2	2. データの編集 3. 表の編集	絶対参照と相対参照、オートフィル  罫線、セルの書式設定、セルの配置、表示形式の設定、列幅や行の高さの調整、行や列の挿入と削除
3	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級練習問題1、2の問題1と問題2部分の答練 7. 関数 6. ブックの利用と管理	練習問題を解くことで、今まで演習した部分の操作方法を習得する  統計関数(COUNT関数・COUNTA関数) 数学/三角関数(ROUND関数・ROUNDUP関数・ROUNDDOWN関数)
4	7. 関数 6. ブックの利用と管理 5. グラフと図形の作成	統計関数(RANK.EQ関数・RANK.AVG関数) 論理関数(IF関数・OR関数・AND関数) 日付関数(TODAY関数) ワークシートの管理、ウィンドウの操作  グラフの作成、グラフの編集、図形の作成
5	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級練習問題1、2の問題4部分の答練 8. データベース機能	練習問題を解くことで、今まで演習した部分の操作方法を習得する  リストの作成、並べ替え、データの抽出、テーブル機能
6	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級練習問題1、2の問題3、5部分の答練 4. ブックの印刷	練習問題を解くことで、今まで演習した部分の操作方法を習得する  ページ設定の変更、印刷の実行、印刷範囲の指定

回	テーマ	内容		
7	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級練習問題3の答練	練習問題を解くことで、今まで演習した部分の操作方法を習得する		
8	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級模擬問題1の答練	練習問題1セットを最初から最後まで解き完成させる 2, 3人で1グループを作成し、グループごとに操作が分からない生徒にわかる生徒が教え、グループ別に完成度を競わせる		
9	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級模擬問題2の答練	練習問題1セットを最初から最後まで解き完成させる 2, 3人で1グループを作成し、グループごとに操作が分からない生徒にわかる生徒が教え、グループ別に完成度を競わせる		
10	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級模擬問題3の答練	練習問題1セットを最初から最後まで解き完成させる 2, 3人で1グループを作成し、グループごとに操作が分からない生徒にわかる生徒が教え、グループ別に完成度を競わせる		
11	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級模擬問題4の答練	試験と同じように時間をはかり採点することにより、模擬試験で問題に慣れ、正答率を高める		
12	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級模擬問題5の答練	練習問題1セットを最初から最後まで解き完成させる 2, 3人で1グループを作成し、グループごとに操作が分からない生徒にわかる生徒が教え、グループ別に完成度を競わせる		
13	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級模擬問題6の答練	練習問題1セットを最初から最後まで解き完成させる 2, 3人で1グループを作成し、グループごとに操作が分からない生徒にわかる生徒が教え、グループ別に完成度を競わせる		
14	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級模擬問題7の答練	試験と同じように時間をはかり採点することにより、模擬試験で問題に慣れ、正答率を高める		
15	Excel表計算処理技能認定試験3級問題集 3級サーティファイHPからダウンロードしたサンプル問題の答練	試験と同じように時間をはかり採点することにより、模擬試験で問題に慣れ、正答率を高める		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
Excel2016クイックマスター基本編(ウィネット) Excel表計算処理技能認定試験3級問題集(サーティファイ)		検定結果 課題・レポート 出席率	50.0% 30.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座Ⅲ		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	三村 梨恵(実務経験あり)
授業の概要				
<p>ビジネス文書検定3級取得を目標 併せて社会人として必要なマナーについて学ぶ</p> <p>【実務経験】三村 梨恵：一般企業で接客業(ショールームアドバイザー)として1年 トリマーとして12年の実務経験 接客業の経験をもとに、動物業界での接客に当てはめて、学生が実践しやすいような授業をする。</p>				
授業終了時の到達目標				
<p>ビジネス文書検定3級合格 社会人として必要なマナーを身につける</p>				
回	テーマ	内容		
1	授業説明	検定の説明・申込書記入		
2	I 表記技能			
3	I 表記技能			
4	I 表記技能			
5	I 表記技能			
6	I 表記技能			
7	I 表記技能	過去問題		
8	I 表記技能	過去問題		
9	II 表現技能			
10	II 表現技能			
11	II 表現技能			
12	II 表現技能			
13	II 表現技能			
14	II 表現技能	過去問題		
15	II 表現技能	過去問題		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
ビジネス文書検定 3級 受験ガイド		期末試験 授業態度 出席率 課題・レポート	60.0% 20.0% 10.0% 10.0%	検定結果を期末試験の代わりとします。  <b>【準備学習】</b> 次回の授業内容を踏まえて、テキストを用いて予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座Ⅳ		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	三村 梨恵(実務経験あり)

## 授業の概要

就職した際に必要な文書の知識を身につける

【実務経験】三村 梨恵：一般企業で接客業（ショールームアドバイザー）として1年  
トリマーとして12年の実務経験  
接客業の経験をもとに、動物業界での接客に当てはめて、学生が実践しやすいような授業をする。

## 授業終了時の到達目標

ビジネス文書検定3級合格

回	テーマ	内容
1	Ⅲ実務技能	
2	Ⅲ実務技能	
3	Ⅲ実務技能	
4	Ⅲ実務技能	
5	Ⅲ実務技能	
6	Ⅲ実務技能	過去問題
7	Ⅲ実務技能	過去問題
8	過去問題	
9	過去問題	
10	過去問題	
11	過去問題	
12	過去問題	
13	過去問題	
14	過去問題	
15	過去問題	

回	テ ー マ	内 容		
16	確認テスト			
17	確認テスト解説 過去問題			
18	過去問題			
19	過去問題			
20	過去問題			
21	検定解説			
22	マナー			
23	マナー			
24	マナー			
25	マナー			
26	マナー			
27	マナー			
28	マナー			
29	マナー			
30	マナー			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
ビジネス文書検定受験ガイド3級		期末試験 授業態度 出席率 課題・レポート	60.0% 20.0% 10.0% 10.0%	検定結果を期末試験の代わりとします。 <b>【準備学習】</b> 次回の授業内容を踏まえて、テキストを用いて予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ペット美容学Ⅱ		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	吉本 真紀(実務経験あり)
授業の概要				
座学 実技				
実務経験 吉本 真紀: トリマーとして26年 これまでの経験を生かし授業を展開した同時にライセンス試験のための対策も行う。				
授業終了時の到達目標				
一般社団法人 全国動物専門学校協会 サロントリマー3級取得				
回	テーマ	内容		
1~2	プードルケネル&ラム	クリッパー実演		
3~5	プードルケネル&ラム講義	全体の切り方の注意事項の説明		
6~7	プードルマイアミ	絵を書く カットの説明		
8~9	プードルボレロマンハッタン	絵を書く カットの説明		
10~11	サロントリマー3級試験対策	過去問題を解きながら対策		
12~13	今までのおさらい	仕事で使う事例でのおさらい		
14~15	スタンダードに基いて考えるトリミング	骨格などの説明		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
JKCドッググルーミングマニュアル		期末試験	100.0%	授業前に過去問題を復習すること

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
トリミング実習BASIC I		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	吉本, 山地, 森, 三村 (実務経験あり)
授業の概要				
1年次のグルーミング実習の復習とスピードアップ 部分的・簡易的な全身カットに必要な、トリミング技術を学ぶ				
【実務経験】 吉本真紀 トリマーとして26年 森 純子 トリマーとして13年 三村梨恵 トリマーとして12年 竹川陽貴 トリマーとして11年 山地香里 トリマーとして2年				
豊富な実務経験により様々な犬への対応などのサポート・指導をし学生のロールモデルとなる				
授業終了時の到達目標				
ペット技能検定協会 トリマー2級合格 2時間以内にグルーミング作業を終わられるようになる				
回	テーマ	内容		
1~60	基礎	1年次の復習とスピードアップ 部分的なカットを学ぶ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
プロが教えるベスト・トリミング 最新 ドッググルーミングマニュアル 他		出席率 実習・実技評価	10.0% 90.0%	【準備学習】 実習にあたりシ ザーの練習や美容 学の復習をして おく

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
トリミング実習BASICⅡ		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	吉本, 三村, 森, 山地 (実務経験あり)
授業の概要				
グルーミングの基礎からさらにスピードをアップさせる				
<p>【実務経験】 吉本真紀 トリマーとして26年  森 純子 トリマーとして13年  三村梨恵 トリマーとして12年  竹川陽貴 トリマーとして11年  山地香里 トリマーとして2年</p> <p>豊富な実務経験により様々な犬への対応などのサポート・指導をし学生のロールモデルとなる</p>				
授業終了時の到達目標				
グルーミングを2時間以内に終わらせる 部分カットができるようになる トリミングライセンス試験2級を目指す				
回	テーマ	内 容		
1~50	基礎	一人でもどのような犬でもグルーミングができるようになる		
51	モデル犬チェック	ペットビジネススクール協会トリマー2級対策 グルーミング作業が2時間で完璧に終了する。		
52~60	基礎と応用	試験を意識し、作業の効率化を目指す		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
最新ドッググルーミングマニュアル		出席率 実習・実技評価	10.0% 90.0%	【準備学習】 実習にあたりシザーの練習や美容学の復習をしておく



科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物看護学Ⅱ		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	齋藤 小百合(実務経験あり)
授業の概要				
イヌ・ネコに携わる業務に就くにあたり、必要とされる動物のケアに関する知識・技術について学ぶ 【実務経験】齋藤小百合: 動物看護師として12年の実務経験。これまでの臨床経験を活かし、分かりやすくイメージしやすいように授業を展開する				
授業終了時の到達目標				
動物の状態変化に素早く気づき、応急的に対処できるようになる				
回	テーマ	内容		
1	疾患について 皮膚	基礎的な皮膚疾患について理解する		
2	疾患について 皮膚2	基礎的な皮膚疾患について理解する		
3	疾患について 感覚器	基礎的な感覚器系疾患について理解する		
4	疾患について 感覚器2	基礎的な感覚器系疾患について理解する		
5	疾患について 消化器系	基礎的な消化器系疾患について理解する		
6	疾患について 寄生虫	基礎的な寄生虫関連疾患について理解する		
7	疾患について 寄生虫2	基礎的な寄生虫関連疾患について理解する		
8	疾患について 感染症	感染症について理解する		
9	疾患について 整形外科	基礎的な整形外科系疾患について理解する		
10	疾患について 呼吸器系	基礎的な呼吸器系疾患について理解する		
11	疾患について 循環器	基礎的な循環器系疾患について理解する		
12	疾患について 泌尿器	基礎的な泌尿器系疾患について理解する		
13	疾患について 生殖器	基礎的な生殖器系疾患について理解する		
14	疾患について 内分泌系	基礎的な内分泌系疾患について理解する		
15	総まとめ	総まとめ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
トリマーのためのベーシック獣医学(インターズー)		期末試験	100.0%	【事前学習】次回の授業内容を踏まえてテキストを用いて予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
繁殖飼育学		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	吉本 真紀(実務経験あり)
授業の概要				
講義				
実務経験 トリマー、ブリーダー歴26年の経験を生かして繁殖の心得と大事さを教える				
授業終了時の到達目標				
繁殖に関するモラルとノウハウを身につけ またペット業界の現状を知るため				
回	テーマ	内容		
1	繁殖とはなにか	ブリーダーとしての心構えを身につける		
2	血統書の作り方	血統書の価値をよく知ること		
3~4	繁殖の方程式を理解する	計画繁殖をするために		
5~6	交配に関して	交配の時期や交配の仕方について		
7~8	出産までの流れ	交配から出産直前までの流れを説明		
9~10	出産に関して	出産の立ち会い方		
11~12	子犬の健康維持について	生まれてきた子犬の管理方法の説明		
13~14	離乳期の飼い方	離乳食の与え方		
15	子犬の譲渡の仕方	子犬を人に譲渡するときの注意事項		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		期末試験	100.0%	事前学習 前回の授業の内容を熟読すること

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物飼養管理学Ⅲ		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	齋藤 小百合(実務経験あり)
授業の概要				
動物関係法令や動物愛護運動史、保護衛生、公害問題、動物の疾病予防、管理士の社会活動、各種動物の飼養管理、犬猫のしつけ等の知識を体系的に修得・普及する指導員を養成する。 【実務経験】 齋藤小百合: 動物看護師として12年の実務経験。これまでの臨床経験を活かし、分かりやすくイメージしやすいように授業を展開する				
授業終了時の到達目標				
愛玩動物飼養管理士一級の取得				
回	テーマ	内 容		
1~2	第1編 動物愛護論Ⅱ 日本における動物愛護運動の歴史と展望	第1章 日本における動物愛護運動の起こり 第2章 第二次世界大戦後の動物愛護運動		
3~4	第1編 動物愛護論Ⅱ 日本における動物愛護運動の歴史と展望	第2章 第二次世界大戦後の動物愛護運動 第3章 動物愛護の今後の展望		
5~6	第2編 動物関係法令	第1章 動物と法律		
7~8	第2編 動物関係法令	第2章 飼養動物と関係法令		
9~10	第2編 動物関係法令	第3章 野生動物と関係法令		
11~12	第2編 動物関係法令	第3章 野生動物と関係法令		
13~14	第3編 動物の行動と社会	第1章 行動とは何か、社会とは何か		
15~16	第3編 動物の行動と社会	第6章 犬と猫の行動と社会		
17~18	第3編 動物の行動と社会	第7章 問題行動とその予防と対処		
19~20	第4編 犬と猫の栄養学	第1章 栄養素とその機能		
21~22	第4編 犬と猫の栄養学	第2章 犬と猫が必要とするエネルギーと栄養素		
23~24	第4編 犬と猫の栄養学	第3章 ライフステージと栄養		
25~26	第4編 犬と猫の栄養学	第4章 犬と猫のペットフードの進展		
27~28	確認テスト①	過去問題を解いて解説する		
29~30	確認テスト②	過去問題を解いて解説する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
愛玩動物飼養管理士一級第1巻		期末試験	100.0%	【事前学習】前回の授業内容を復習し、次回の授業内容を踏まえてテキストを用いて予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物飼養管理学Ⅳ		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	齋藤 小百合(実務経験あり)
授業の概要				
動物関係法令や動物愛護運動史、保健衛生、公害問題、動物の疾病予防、管理士の社会活動、各種動物の飼養管理、犬猫のしつけ等の知識を体系的に習得・普及する指導員を養成する 【実務経験】齋藤小百合：動物看護師として12年の実務経験。これまでの臨床経験を活かし、分かりやすくイメージしやすいように授業を展開する				
授業終了時の到達目標				
愛玩動物飼養管理士1級の取得				
回	テーマ	内容		
1~2	第Ⅴ編 動物の遺伝と繁殖生理	第1章 動物の遺伝と繁殖生理 第2章 動物の繁殖生理		
3~7	第Ⅵ編 動物の疾病とその予防	第1章 動物の疾病とその予防		
8~10	第Ⅵ編 動物の疾病とその予防	第2章 犬の疾病とその予防		
11~12	第Ⅵ編 動物の疾病とその予防	第3章 猫の疾病とその予防		
13~14	第Ⅵ編 動物の疾病とその予防	第4章 その他の哺乳類の疾病とその予防		
15	第Ⅶ編 動物の飼養管理と公衆衛生	第1章 人と動物の共生に必要な公衆衛生の課題		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
愛玩動物飼養管理士1級教本(上・下)		期末試験	100.0%	【事前準備】前回の授業内容を復習し、次回の授業内容を踏まえてテキストを用いて予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
しつけトレーニング実習Ⅲ		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	3単位(90時間)	必須	村尾 智(実務経験あり)
授業の概要				
犬の集中力・正確さをやしなう				
【実務経験】 トレーナーとして25年の実務経験 これまでのトレーナーとしての実績を活かし学生のロールモデルとなること				
授業終了時の到達目標				
試験に合格する				
回	テーマ	内 容		
1～10	クリッカー集中	集中力アップ		
11～20	脚側行進中の伏臥	正しい位置での伏臥		
21～30	脚側行進中の停座	正しい位置での座れ		
31～45	通しの練習	試験の練習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		期末試験	100.0%	【準備学習】テキストを読んで予習をしておく

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
しつけトレーニング実習Ⅳ		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	3単位(90時間)	必須	村尾 智(実務経験あり)
授業の概要				
警察犬訓練・セラピー活動での珍芸を覚える				
【実務経験】 トレーナーとして25年の実務経験 これまでのトレーナーとしての実績を活かし学生のロールモデルとなること				
授業終了時の到達目標				
他人の臭いを嗅ぎ分ける・珍芸を披露できる				
回	テーマ	内容		
1～14	臭気選別	基礎を学ぶ		
15～29	臭気選別(他人)	他人の臭いをあてる		
30～39	臭気選別(0回答)	答えが無くても帰ってくる		
40～45	珍芸	オリジナルの芸を教える		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 期末試験	10.0% 90.0%	【準備学習】テキストを読んで予習をしておく

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
アジリティ実習Ⅲ		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	村尾 智(実務経験あり)
授業の概要				
アジリティを理解する				
【実務経験】 トレーナーとして25年の実務経験 これまでのトレーナーとしての実績を活かし学生のロールモデルとなること				
授業終了時の到達目標				
基礎的なコースを走れる				
回	テーマ	内容		
1~15	スラローム・ハードル・トンネル	個別に練習		
16~30	検分・コース	簡単なコースを走る		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		期末試験	100.0%	【準備学習】テキストを読んで予習をしておく

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
アジリティ実習Ⅳ		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	村尾 智(実務経験あり)
授業の概要				
アジリティをすべて知る				
【実務経験】 トレーナーとして25年の実務経験 これまでのトレーナーとしての実績を活かし学生のロールモデルとなること				
授業終了時の到達目標				
競技大会に参加可能レベルまで、アジリティの精度を高める				
回	テーマ	内容		
1~9	タッチ障害	シーソーなど		
10~19	タッチ障害とハードル	組み合わせ		
20~30	1度レベルのコース	総合		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		期末試験	100.0%	【準備学習】テキストを読んで予習をしておく



科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ドッグトレーニング概論Ⅱ		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	吉本 真紀(実務経験あり)
授業の概要				
講義 実務経験	警察犬訓練所で6年学んだ経験を生かして 一般オーナーが何をなやんでるかなどの 対策をを伝える			
授業終了時の到達目標				
いろいろな問題行動の対応ができるようになること				
回	テーマ	内容		
1	2級の振り返り	1年生の時に学んだ2級の振り返り		
2	訓練用語のおさらい	1年生の時に学んだ2級の振り返り		
3~ 4	服従訓練について	服従訓練の教え方を学ぶ		
5~ 7	問題行動について	問題行動の防ぎ方と直し方を学ぶ		
8~ 10	訓練実技について	実技のおさらい		
11~ 15	過去問題&模擬問題	試験にむけて過去問題をといていく		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		実習・実技評価	100.0%	事前学習 前回のノートをよくよむこと

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
動物機能形態学		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	吉本 真紀(実務経験あり)
授業の概要				
講義 実務経験 トリマーハンドラーブリーダー歴26年の実務経験を生かして犬の見極め方を養う				
授業終了時の到達目標				
犬の選び方を見極めれるようになるため				
回	テーマ	内容		
1	AKCグループ分けと犬の構成の基礎	犬の骨の角度の大事さを学ぶ		
2	スポーティンググループ	鳥獵犬の体の特徴を学ぶ		
3	スポーティンググループ2	スパニエル系の特徴を学ぶ		
4	ハウンドグループ	ハウンドの体の特徴を学ぶ		
5	ワーキング・グループ	超大型犬の体の特徴と歴史を学ぶ		
6	テリアグループ	長脚テリアの特徴を学ぶ		
7	テリアグループ2	短脚テリアの特徴を学ぶ		
8	ハーディンググループ	牧羊犬の特徴を学ぶ		
9	ハーディンググループ2	コーギーなどの特殊犬種を学ぶ		
10	ノンスポーツグループ	ビションなどの特徴を学ぶ		
11	トイグループ	トイプードルやパピヨンなどの特徴を学ぶ		
12	ジャッジング学	プードルの見極め方		
13	ジャッジング学2	シュナ、ダックスの見極め方		
14	ジャッジング学3	シーズーの見極め方		
15	まとめ			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
犬種標準図鑑		期末試験	100.0%	事前学習 学校犬を常に観察して犬の違いを感覚でわかるようにする

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ハンドリング学Ⅱ		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	吉本 真紀(実務経験あり)
授業の概要				
<p>試験ととの同じ科目を練習する。 人の練習でもあるが犬に科目を教えることが目的である。</p> <p>実務経験 ハンドラー歴26年の経験を生かしてし試験対策する</p>				
授業終了時の到達目標				
JKCハンドラーC級				
回	テーマ	内容		
1~15	ハンドラー試験に向けて試験方式で実技する。	犬が覚えるまで繰り返し練習する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
JKCハンドリングマニュアル		実習・実技評価	100.0%	事前学習 犬に慣れてもらうように常にスキンシップをとる

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
問題行動学 I		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	村尾 智(実務経験あり)
授業の概要				
実践的に問題行動に取り組む				
【実務経験】 トレーナーとして25年の実務経験				
これまでのトレーナーとしての実績を活かし学生のロールモデルとなること				
授業終了時の到達目標				
様々な飼い主からの相談に答えられる知識を持つ				
回	テーマ	内容		
1~4	問題行動とは	問題行動についての基礎知識習得		
5~15	実際の治療	実際の飼い主から話を聞いて治療		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
JKC訓練基本マニュアル		期末試験	100.0%	【準備学習】テキストを読んで予習しておく

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
問題行動学Ⅱ		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	村尾 智(実務経験あり)
授業の概要				
色々な問題行動について <b>【実務経験】</b> トレーナーとして25年の実務経験 これまでのトレーナーとしての実績を活かし学生のロールモデルとなること				
授業終了時の到達目標				
様々な飼い主からの相談に答えられる知識を持つ				
回	テーマ	内容		
1～5	系統的脱感作用	雷など		
6～10	例題	色々な問題を解決する		
11～15	総合	飼い主に教えるためには		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		期末試験	100.0%	【準備学習】テキストを読んで予習をしておく

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
アニマルセラピー実習 I		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	荒岡, 齋藤(実務経験あり)
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・動物介在活動の意義を理解する</li> <li>・よりよい活動方法を考える</li> </ul> <p>【実務経験】荒岡杉: 獣医師として36年の実務経験。齋藤小百合: 動物看護師として12年の実務経験。</p> <p>これまでの臨床経験を活かし、動物を介しての人との関わり方を指導する</p>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スムーズなコミュニケーションが取れるようになる</li> <li>・動物を介して、よりよい活動を工夫することができるようになる</li> <li>・活動による色々な変化に着目し、考えることができるようになる</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1~2	アニマルセラピーとは	アニマルセラピーを理解する		
3~15	AAA実習	デイサービス、グループホーム、幼稚園におけるAAA実習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
アニマルセラピー入門		出席率 実習・実技評価	50.0% 50.0%	【事前準備】セラピーに連れて行く担当犬の衛生管理(シャンプー、レクリエーション準備)

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
アニマルセラピー実習Ⅱ		動物健康管理学科しつけインストラクター専攻/2年	2019/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	荒岡, 齋藤(実務経験あり)
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・動物介在活動の意義を理解する</li> <li>・よりよい活動方法を考える</li> </ul> <p>【実務経験】荒岡杉: 獣医師として36年の実務経験。齋藤小百合: 動物看護師として12年の実務経験。</p> <p>これまでの臨床経験を活かし、動物を介しての人との関わり方を指導する</p>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スムーズなコミュニケーションがとれるようになる</li> <li>・動物を介してよりよい活動を工夫することができるようになる</li> <li>・活動による色々な変化に着目し、考えることができるようになる</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1~15	AAA実習	デイサービス、グループホーム、幼稚園におけるAAA実習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
アニマルセラピー入門		出席率 実習・実技評価	50.0% 50.0%	【事前準備】セラピーに連れて行く担当犬の衛生管理(シャンプー、レクリエーション準備)